



06

けつようび

ヨケベデが持っていた 全世界237 か国の契約

しゅつ
出エジプト
2章1～2節

さて、レビの家のひとりの人がレビ人の娘をめとった。女はみごもって、男の子を産んだが、そのかわいいのを見て、三か月の間、その子を隠しておいた。

イスラエルは7回も大きなわざわいにあいました。神様がくださった福音をほかの国々に伝えなかったからです。それゆえ、強大国に奴隷、捕虜として連れて行かれ、属国としていたげられました。歴史上、約1万6千回、起きた戦争も、また、全世界237 か国に対する伝道、宣教と関係があります。神様は神様のみこころを正しく悟ることができないとき、わざわいにあわせても、全世界237 か国に福音が伝えられるようにされます。今もすべての事件と時間を世界福音化に合わせておられます。それゆえ、私たちが全世界237 か国と5000種族を心に留めるとき、神様は私を通して契約を成し遂げてくださいます。

旧約時代のヨケベデは、神様の契約をあらかじめ握って、重要な挑戦をしました。パロ王が下した命令の前で、命令にそむく危険をおかしても、神様の契約を覚えて握りました。そして、モーセのような偉大な指導者を育てることに仕えることができました。私たちも全世界237 か国を心に抱いて重要な選択をする挑戦を始めましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。全世界237 か国の契約と祝福をあらかじめ握って、どんな問題の前でも、この契約を覚えように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

下のみことばを書いて、危険な状況でも神様の契約は成し遂げられることを信じて、赤ん坊のモーセをナイル川の岸辺に置いたヨケベデの心を考えてみましょう。



しかしもう隠しきれなくなったので、パピルス製のかごを手に入れ、それに漚青と樹脂を塗って、その子の中に入れ、ナイルの岸の葦の茂みの中に置いた。（出2章3節のみことば）



きょうのでんどう

あひとう人

じゅんびしりよう準備する資料



07 あらかじめ見る目

かようび

使徒
1章3節

イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。

私たちは大人たちが見ることを見ることが出来る目を持たなければなりません。そのためには、神様のみことばをいつも思い出して、祈りを休まないようにしましょう。問題があっても、私の身分と権威について先に考えましょう。なぜ神様は、いま私にこのような問題と事件を与えられたのか理由を質問して、それから、私はどんなみことばを握って挑戦するのか祈りの課題を見つけましょう。

そのときから、神様がすべての出会いと事件を通して、何をするべきか、またどのようにするべきかを具体的に答えてくださるのを見るようになるでしょう。そうすれば、戦わなくても勝利する奥義を持って、多くの人を生かす座にいるようになります。聖書の答えを受けた人物は、みんなこのように世界福音化の主役になることができました。これからは、この奥義の中で他の人を見ることができないことを見て、できない事をするNobodyの答えを見つけましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様が霊的な目を開いてくださり、みことばの中で、多くの人を生かす働きに仕えるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
きょう
適用しよう

下の聖句を聖書から書き写して、問題の前で神様のみこころをあらかじめ見る目を開いてくださいと祈りましょう。



マタイ 6章 22～23 節のみことば



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料



08

すいようび

ひ なか う
火の中から受けたみことばしんめいき
申命記
5章6節

「わたしは、あなたをエジプトのくに、奴隷の家から連れ出した、あなたの神、主である。

モーセが最も難しい状況の中で、神様は最も良いことを準備しておられました。私たちも大変で難しい瞬間があるかもしれませんが、しかし、その問題に陥って落胆することも倒れたりする必要ありません。最も大変だと感じるその時間に、神様は私たちに最も重要なことを準備しておられるからです。

私たちは、神様が準備しておられることを信じる目を開いて、すべてを見なければなりません。まことの福音を悟るなら、試みにあう理由も戦う理由もなくなります。神様がすべてを知って計画されて、私たちの一歩、一歩を細かく導いてくださるからです。そして、私を苦しめる人々に対しても恐れる必要がありません。神様があらかじめ計画された絶対主権の中で与えられたことだからです。大変で難しい状況でも、みことばを確認して強く握れば、神様が必ず働かれます。今日から答えをあらかじめ味わうことによって、記念碑の祝福を受ける証人になるように祈りましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。問題と事件の中で、落胆するのではなく、重要なことを見て答えを受ける証人になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

いろ
色を
ぬろう

紅海の前でイスラエルの民が不信仰になって、恐れたとき
モーセが語ったみことばを聖書から見つけて、ふきだしの中に
書いて、絵に色をぬりましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人じゅんぴ
準備する資料



09
もくようび

あなたの神、主を愛しなさい

申命記
6章4～5節

聞きなさい。イスラエル。主は私たちの神。主はただひとりである。心を
尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。

神様はカナンの地に入る前に、イスラエルの民に向かって命令されました。それは、「あなたの神、主を愛しなさい」というみことばでした。神様はいつもみことばを先に与えてくださり、神様の計画を成就して下さいます。それゆえ、今から私たちは神様のみことばを持って答えを見つける練習をしなければなりません。すべての出会いと事件の中で神様が願われるみことと計画を見つけるのです。これを「味わう」と言います。

答えを見つける基準は「神の国」です。いつ、どんな問題でも神の国が臨むなら、すでに問題の答えは出ているでしょう。重要なのは、神の国が臨むように、みことばを握って待つことです。この時刻表を過ごしていると、私たちは自分の知らない間に、刻印、根、体質が変わります。永遠の答えを準備された神様は、私が知らない理解を越えた大いなる奥義の答えを与えてくださり、いつもともにいて下さいます。このように味わうことと、待つことをしながら、神様が私に与えてくださった目標に挑戦するレムナントになりましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。みことばを強く握って、その祝福を味わうことができますように。その力によって正確な神様の時刻表を待ち、永遠の答えに向かって挑戦しますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



さんびしょう

わたしを愛された きみを愛された

作詞/作曲: チョ・アンナ

♩=130 ca. E♭ B♭/D G/B

か み さ ま こ の 世 を あ い さ ー れ ま し

Cm /B♭ A♭ E♭/G Cm Fm7 Fm/A♭ Adim

た か み の ひ と り ご 御 子 を し ん じ る も の

Fm/B♭ B♭7 E♭ B♭/D Cm7 /B♭

が ほ ろ び る こ と な く え い え ー ん の い の ち

A♭ E♭/G Fm7 F♯dim7 D7/F♯ E♭/G Cm7 Fm7 Fm/B♭ B♭7 E♭ A♭/B♭

を え い え ん の い の ち を も つ た め な の で す



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

レムナントはみことばに ^{したが} 従います

17 E♭ B♭(add9)/D Cm7 B♭7(13) D♭/E♭ E♭7/G A♭

わ た しー を あ いーされ た と あ い されて い

22 E♭/G Cm7 Fm7 Fm/A♭ F/A Fm7/B♭ Cm/B♭ A♭/B♭ E♭ B♭/D

る と せいしよ に あり ま す き み の こ と を

27 Cm7 B♭7(13) D♭/E♭ E♭/G A♭ E♭/G Cm7 Fm Fm7/B♭ B♭7 E♭

あ いーされ た と あ い されて る と せいしよ に あり ま す

さて、モーセのしゅうと、ミデヤンの祭司イテロは、神がモーセと御民イスラエルのためになさったすべてのこと、すなわち、どのようにして主がイスラエルをエジプトから連れ出されたかを聞いた。

しゅつ
出 エジプト
しやう せつ
18章 1節

イスラエルは神様が世界福音化のために選ばれた民族でした。信仰の先祖アブラハムと泉の根源の祝福を味わったイサク、神様と戦って勝ったヤコブ、エジプトの総理になって全世界に神様が生きておられることを伝えたヨセフの家系でした。しかし、どんどん福音が薄れていって、神様の民であるイスラエルがエジプトの奴隷になりました。そのとき、神様はモーセを通してメシヤが来られるカナン^この地へとイスラエル民を導かれました。エジプトの10の偶像^{くわうぞう}を崩す奇跡^{きせき}が起こり、子羊^{こひつじ}の血^ちを塗^ぬって契約^{けいやく}を回復^{かいふく}した日、エジプトから解放^{かいほう}されました。モーセの妻の父でありミデヤンの祭司であるイテロは、みことばどおりに働^{はたら}かれた神様に感謝^{かんしや}して、犠牲^{ぎせい}のいけにえをささげました。モーセは無力な老人で、イテロは異邦^{いほう}の地にいた祭司^{さいし}でした。しかし、神様は契約^{けいやく}を握^{にぎ}ったこの人々^{ひとびと}を、出エジプト^{しやうきよう}の証人^{しやうにん}にしてくださいました。

レムナントは、どんな状況^{じやうきやう}にいますか。もしかして、エジプトの奴隷生活のように難^{むずか}しい状況^{じやうきやう}を体験^{たいけん}していますか。いま、神様の契約^{けいやく}を握るとき、出エジプト^{しやうきよう}の力^{ちから}で世界福音化^{せかいふくいんか}の祝福^{しゅくふく}を味わうようになるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。イエス・キリストをあらわす血によって、奴隷から解放されたように、いまの現場と状況にだまされなで、毎日契約を覚えることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



11

サミットの座にいます

どうぶ

出エジプト 4章 24節

さて、途中、一夜を明かす場所でのことだった。主はモーセに会われ、彼を殺そうとされた。

神様が聖書をくださった理由は何でしょうか。聖書にはさまざまな人物が出てきます。信仰の英雄とレムナント7人、初代教会の多くの伝道者も、その中の人々です。その人々は、みんな霊的サミットでした。神様はレムナントが聖書の人物のようにみこばを通して霊的サミットになることを願っておられます。サミット (summit) はもともと英語で「頂上」を意味することばです。山頂、あるいは、山頂になぞらえられる「頂点」を指す意味で用いられ、国家の最高権力者 (首脳) という意味でも使われます。私たちは世の中のサミットにもなることができますが、まず霊的サミットでなければなりません。

モーセは世の中のサミットでしたが、罪を犯してミデヤンの荒野に逃げて隠れて暮していました。しかし、神様が召されたときに、みこばに従順で契約を回復したモーセに、神様は世の中のサミットを越える霊的サミットの祝福をくださいました。王宮40年の生活とミデヤンの荒野での40年の生活を土台にして、出エジプトと荒野の旅を導く指導者にしてくださいました。

レムナントは、どこにいるべきでしょうか。勉強も熱心にして、すべての人に配慮して、私が持つ才能もよく養わなければなりません。しかし、どんなことよりも、霊的サミットにいることを先に確認しなければなりません。その位置にいるならば、多くの人を福音でいやして、全世界237か国に福音を伝えることに用いられるでしょう。



きょうのみこば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。エジプトの苦しい奴隷と、危険な荒野の現実ではなく、福音の契約を握って霊的サミットでいることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



えを
みつけよう

モーセはアロンとともに神様がくださった杖を持って王の前に堂々と出ました。そのとき、ともにおられた神様の力を考えながら隠れている絵を見つけましょう。



バナナ、イカ、ロート、かさ、クエスチョンマーク、ちょうちょ、ネクタイ



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
しりょう
準備する資料